

1年生 看護学概論発表

コロナ禍でも必死に課題の文献精読に取り組み、パワーポイントにして発表できました。



座長軍団
前半・後半



I 筆者紹介 エリザベス・キューブラー・ロス(1926~2004)

- 1926年 ニューヨーク州生まれ
- 1957年 ケンブリッジ大学医学部卒業
- 1963年 300名で精神科医の単位取得
- 1965年 シカゴ大学で精神科医の単位取得
- 「死の過程に関する研究」開始
- 1969年 ニューヨーク州モントリオール
- 1995年 脳腫瘍で定年退職
- 2004年 寛告(78歳)



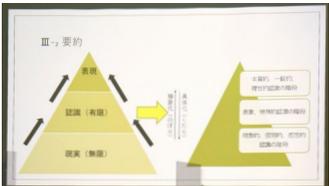
I 筆者紹介 アルフォンス・デーゲン(1932~2002)

932年 ドイツに生まれる
ミッテンベルク大学卒業
959年 イェズ会から派遣されて来日
973年 上智大学文学部教授に就任
975年 アメリカの文学賞を受賞
884年 『第三の人生』
999年 東京都文化賞
002年 東京で肺炎のため死亡



I 筆者紹介 寺本 松野 (1917~2002)

大正 5年 生まれる
昭和 13年 熊本医科大学付属看護看護養成所卒業
昭和 13年 中支那に派遣
昭和 15年 大阪市立看護学校に勤務
昭和 17年 国立療養所春丘に勤務
昭和 28年 札幌天徳病院に勤務
昭和 40年 東京聖母病院に勤務
平成 14年 7月3日死去

I 筆者紹介 ヒルデガード・ベロウ (1900~1999)

1909年 ベンシルベニア州に生まれる
1939年 ベンシルベニア州ペンシルベニア看護学校に入学
1943年 ベンシルベニア州ペンシルベニア看護学校に入学
1952年 コロンビア大学ティーチャーズカレッジより
修士号取得
1970年 コロンビア大学ティーチャーズカレッジより
教育学博士号
1972年 アメリカ看護師協会会長



II 基礎となっている人物
ヴィクトール・フランクル (1905~1997)

「人がなぜ 苦痛や困難の中に意味を見出せるのか」
という問いに答えるために書かれた

【エッセイ】(1909~1994)

人間の自由性と責任を論じた。人生「意味」と「価値」をどのようにして果たせるのか、心豊かに生きる道徳論



II 基礎となっている人物

アーサー・シュワルツ
アメリカの社会学者

H. S. リットマン
アメリカの社会学者

感情の論議は、「公的」感情可能な表現と身体的表現を伴うために「行動的」とも表現した。




I 筆者紹介 パトリシア・ベナー (1942~)

1942年 アメリカテキサス州に生まれる
1962年 心理学の修士号取得
1969年 カリフォルニア州サンディエゴの看護学校に入学
1970年 カリフォルニア州サンディエゴの看護学校に入学
2010年 米国看護アカデミーのフェロウシップに選ばれる
臨床経験
看護の臨床経験は、心臓ケア領域で経験豊富なスタッフとして
学術に貢献して来た
集中治療領域で経験豊富な臨床経験も豊富




オリンピックにちなんで

I 筆者紹介 神谷美恵子 (1914~1979)

- 1914年 岡山市出生
- 1940年 コロンビア大学医学部看護学課程 入学
- 1941年 東京女子大学医学部看護学専攻科 編入学
- 1944年 女子医大 卒業
- 東京市立大学精神科医局 入局
- 内村樹之教授の元、精神科医
- 母校の津田敦子教授 就任
- 1965年 高松市立看護専門学校 校長
- みずすま書房から『生きがいについて』出版
- 1979年 心不全 死去 (65歳)



I 著者紹介 木村 敏 (1932~2021)

- 1931年 韓国で出生
- 1955年 京都大学医学部(専門:精神)卒業
- 1974年 名古屋国立大学教授
- 1981年 シーボルト賞 受賞
- 1985年 エグノール賞 受賞
- 1986年 京都大学教授
- 1999年 国際看護・精神医学会賞 受賞
- 河合文化研究所 所長




私たちは達成感を得て
自己効力感もアップしました。